

DeskPack



BoostX について

エスコグラフィックス（株）

# BoostX

ウィンドウ>Esko>ブーストX

The screenshot shows the 'Window' menu in Adobe InDesign. The 'Esko' option is highlighted, which has opened a submenu. In this submenu, the following options are visible:

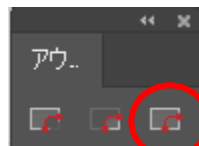
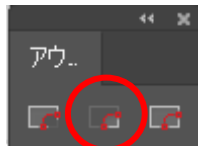
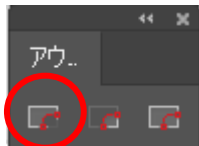
- Color Engine
- Dynamic Barcodes
- Image Extractor
- PowerLayout Standalone
- PowerTracer Classic
- Shuttle
- Studio Designer
- Studio Toolkit for Boca
- Studio Toolkit for Labels
- Studio Toolkit for Sales Sheets
- Studio Visualizer
- インキエンジン (Alt+Ctrl+E)
- スクリーンショット
- インクパス (Alt+Shift+Ctrl+A)
- スクリーンショット (Alt+Shift+Ctrl+B)
- インクパスの表示
- インクパスの削除
- インクパスの削除 (Ctrl+Shift+Delete)
- インクパスの表示 (Ctrl+Shift+Delete)
- インクパスの削除 (Ctrl+Shift+Delete)
- インクパスの表示 (Ctrl+Shift+Delete)
- インクパスの削除 (Ctrl+Shift+Delete)

In the main 'Window' menu, the 'Esko' option is highlighted, and the 'ブーストX' option is also highlighted within the submenu.

アウトラインの置き換え  
インキミックス  
内側と外側のストローク  
十字ガイド  
寸法ライン

# BoostX / アウトラインの置き換え

- アウトラインの置き換え
- インキミックス
- 内側と外側のストローク
- 十字ガイド
- 寸法ライン



オープンパスの線を描きます



大きい方を残す



小さい方を残す



両方を残す



# BoostX / インキミックス

インキミックス : 特色との掛け合わせのためのカラーパレットになります。

\* オーバープリントプレビューで表示してください

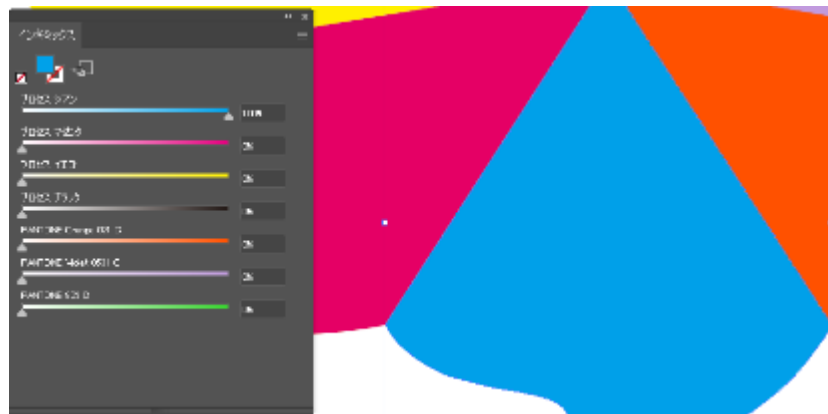
アウトラインの置き換え

インキミックス

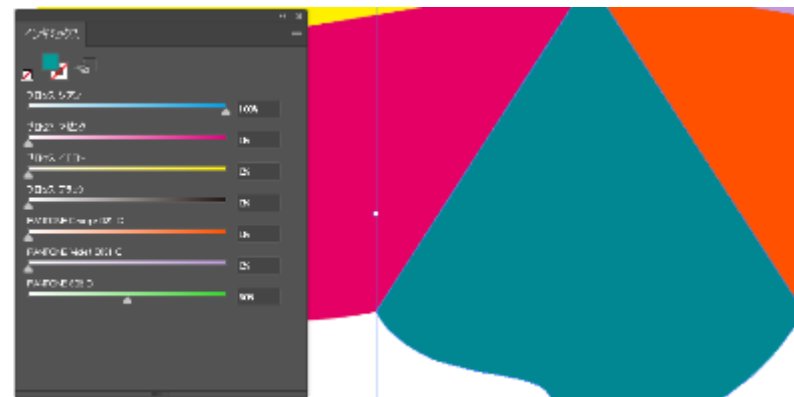
内側と外側のストローク

十字ガイド

寸法ライン



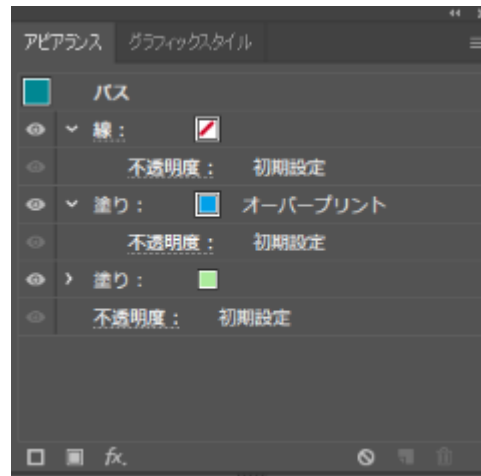
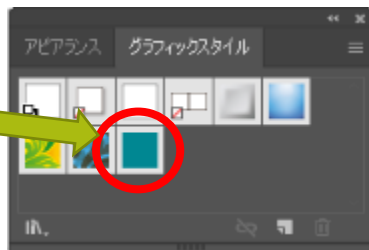
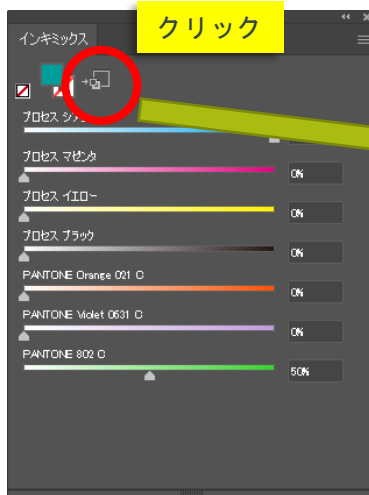
Cyan100%



Cyan100% + Pantone802C 100%

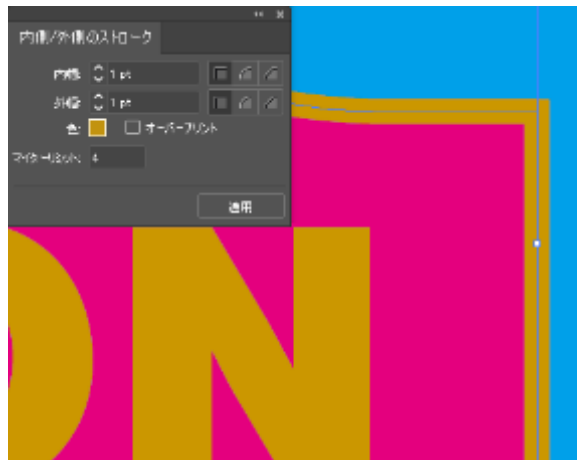
# BoostX / インキミックス

インキミックスで作成した色はグラフィックスタイルに登録可能です

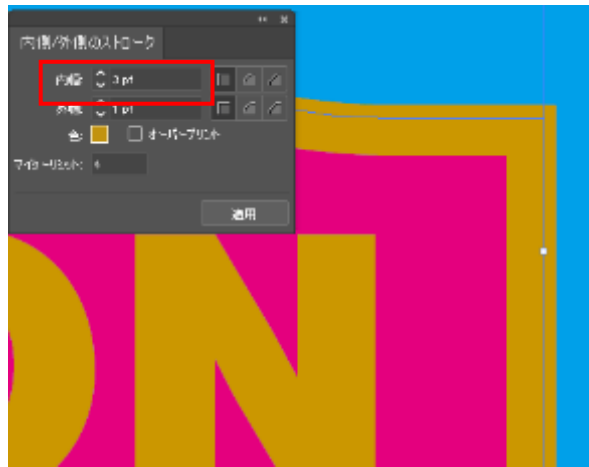


アピアランス上ではオーバープリントの塗りとの組み合わせになっています

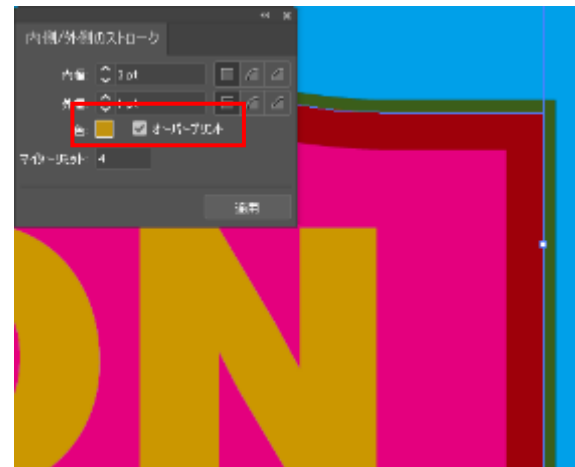
# BoostX / 内側/外側のストローク



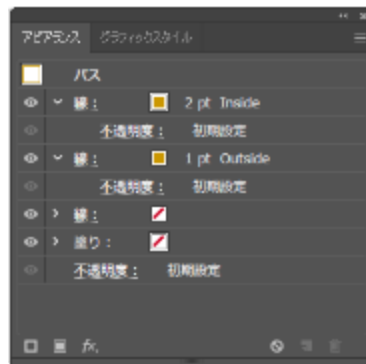
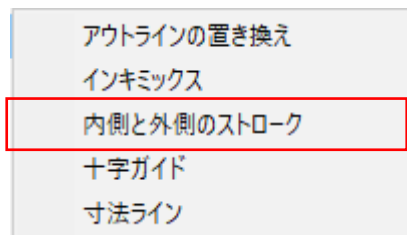
太さが2ptのストローク = 外側1pt + 内側1pt



ストロークの内側を3ptに変更



ストロークがオーバープリントになる



アピアランス上では2種類の線情報がそれぞれ線の幅で定義されている

# BoostX / ドキュメントの回転

ドキュメントの回転 = ドロップシャドウなどの特殊効果も回転可能

(運用の注意点) ドキュメント全体を回転させるツールなので、オブジェクト個別には適用できません



ドロップシャドウのような特殊効果はオブジェクトを回転させても適用されている向きは常に同じ方向をキープしてしまいます



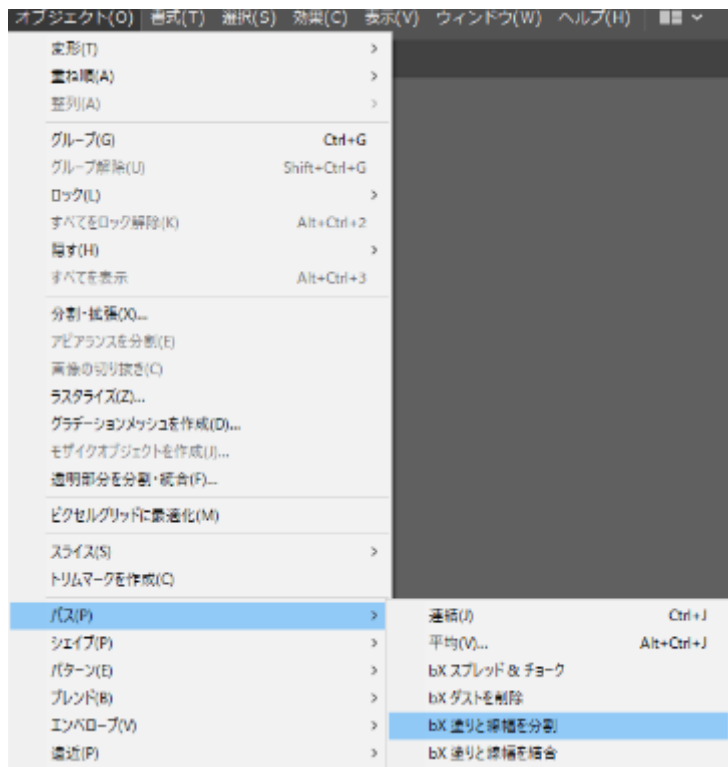
Illustrator回転ツールで180°

ドキュメント回転の場合、ドロップシャドウの方向は回転に伴って追従します



ドキュメント回転180°

# BoostX / 塗と線幅を分割



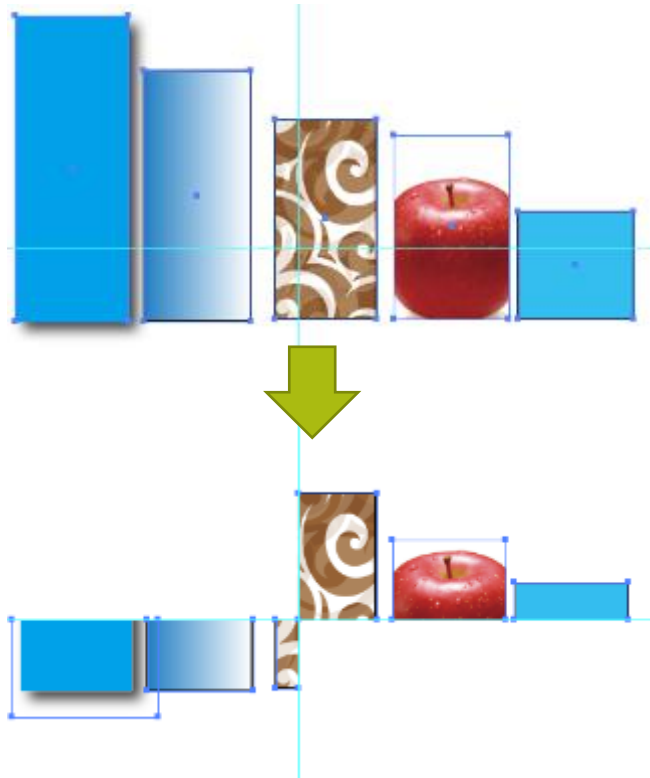
塗りと線幅を分割

＝塗りと線幅が定義されているオブジェクトに対して、それぞれを独立したオブジェクトに分割

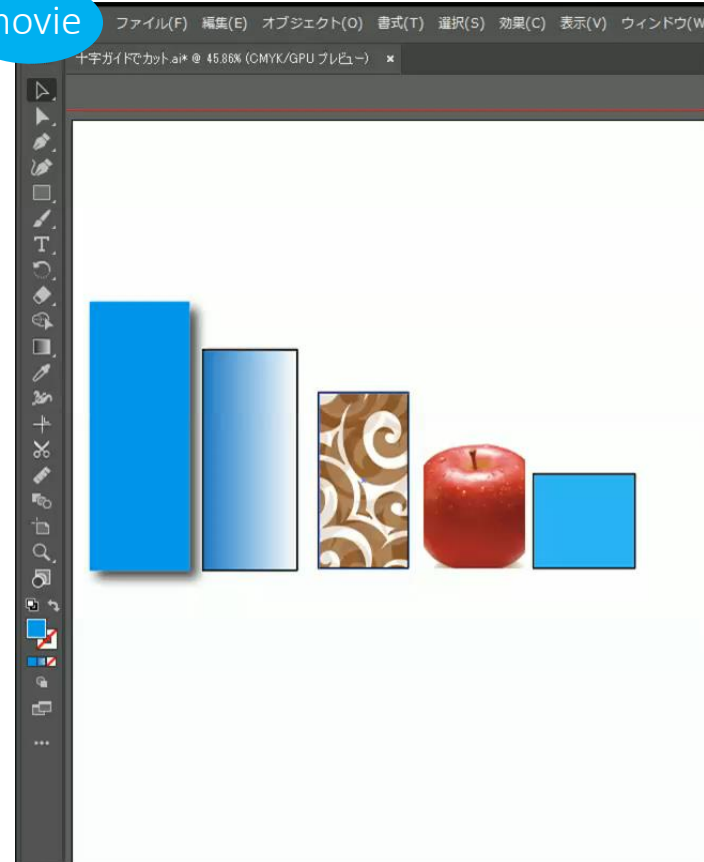


# BoostX / 十字ガイド

十字ガイドの線上にある選択されたオブジェクトをカット



movie



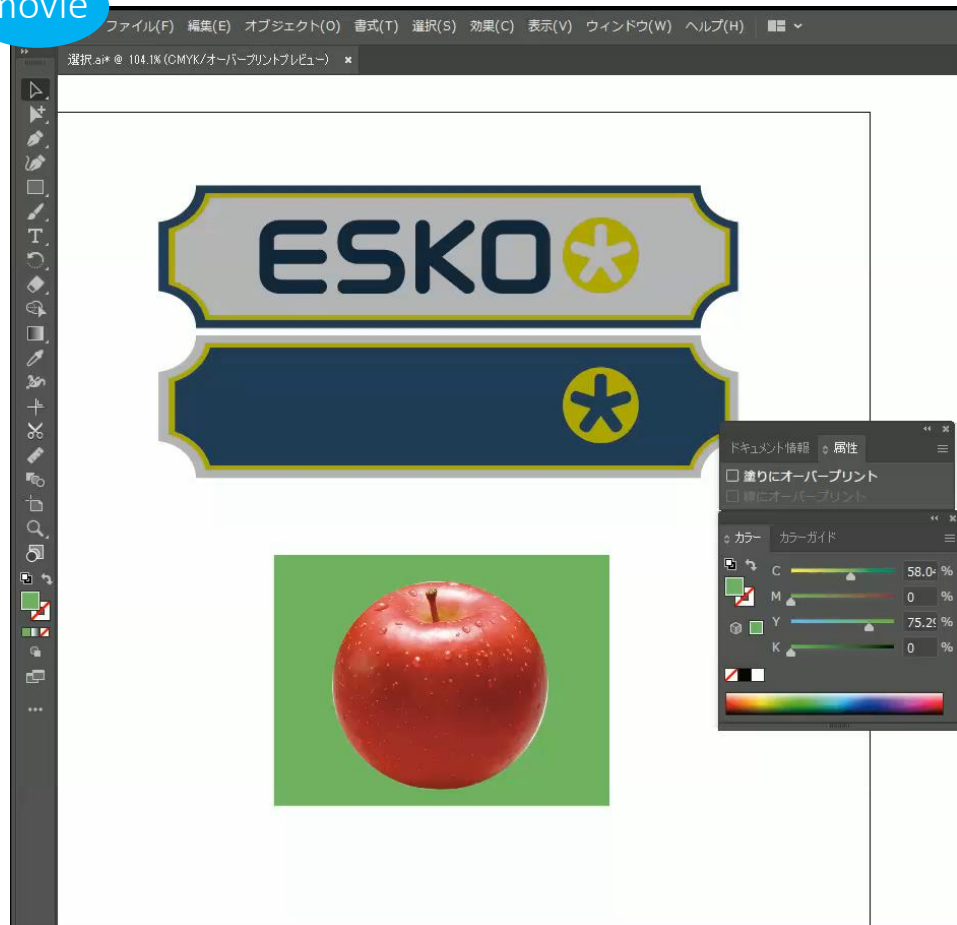
# BoostX / 選択 > 各種属性選択機能



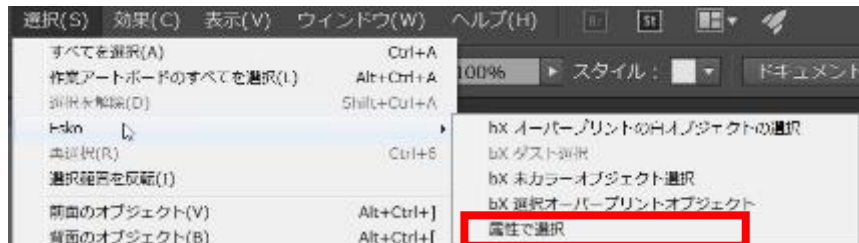
bx オーパープリントの白オブジェクトの選択  
= 色情報が 0% (白) オブジェクトを選択します

bx 未カラーオブジェクト選択  
= 色が塗られていない (未カラー) のオブジェクトを選択します

bx 選択オーパープリントオブジェクト  
= すべてのオーパープリントのオブジェクトを選択します



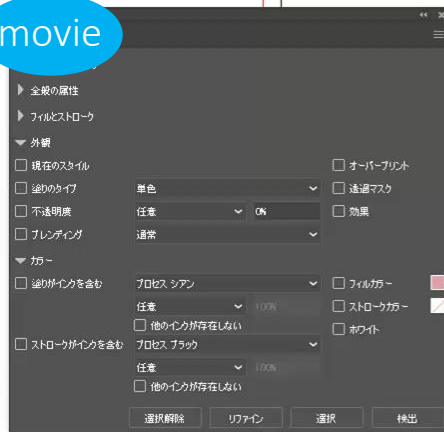
# BoostX / 属性選択



特定の基準、カラー、オブジェクトタイプ、外観、およびオブジェクトの形状に至るまでの条件に当てはまる、ファイル内のすべての要素をすばやく選択(または選択項目内のものをサブ選択)できます

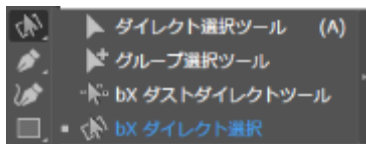
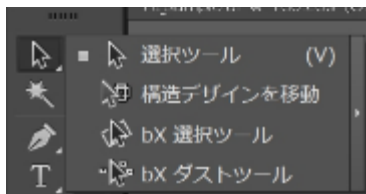


movie



# BoostX / 選択ツール

movie



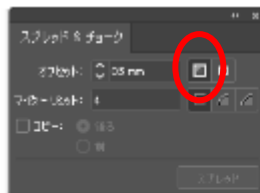
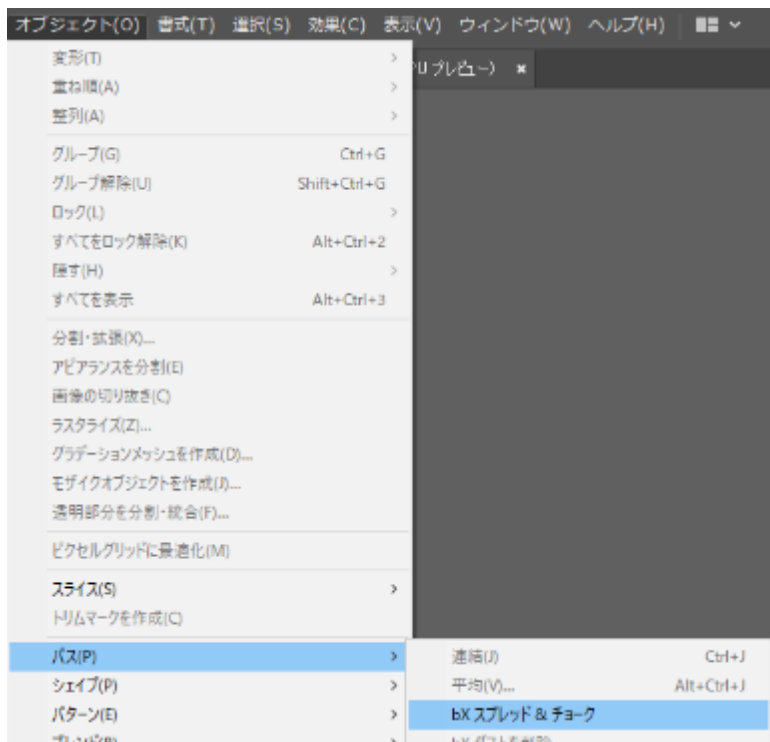
グループ化されていないオブジェクト



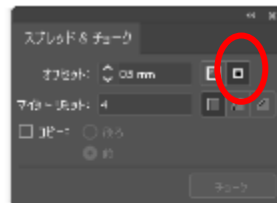
グループ化・複合パスされているオブジェクト



# BoostX / スプレッド&チョーク



スプレッド=太らし



チョーク=細らし



# BoostX / トリムボックス・メディアボックス

標準化PDF書き出し時の印刷領域を定義します

トリムボックスをアートボードに適合



ドキュメントサイズ  
=トリムボックスサイズ

トリムボックスをアートワークに適合



ドキュメント内のオブジェクトに  
トリムボックスサイズがフィットします

トリムボックスを選択オブジェクトに適合

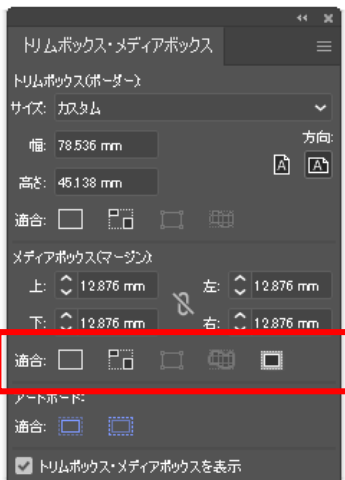


例：仕上がり線を選択し、  
トリムボックスを選択オブジェクトに適合

# BoostX / トリムボックス・メディアボックス

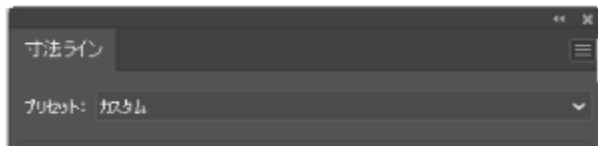
トリムボックス以外の印刷領域を定義できます。このように一つのジョブに複数の印刷領域を持たせることで、RIP時に必要に応じて、出力領域を変更させることができます

メディアボックスをアートワークに適合



# BoostX / 寸法ライン

寸法ライン=トリムボックス・メディアボックスに対する寸法表記



オプションを表示

寸法ラインの情報は別レイヤーに自動的に保存されます

